



4月入園後、涙があったお友達も少しずつ慣れてこれ笑顔で登園されるようになりました。また進級されたお友達も元気に登園されています。朝、日中、夕方の気温差がありますので春の熱中症など体調管理にはくれぐれも注意してください。



めばえ組(0歳の2回食)は園では2回、9時半と14時半に離乳食

硬さは舌でつぶせる硬さ(豆腐位)です。
9時半は献立表に準じてます。
14時半は人参、玉ねぎ、キャベツ、白菜、じゃがいもさつまいも、かぼちゃ、ほうれん草、小松菜、トマトしらす、豆腐、バナナ、りんごなどから4~5種類入れておじや風にしています。



つぼみ組(1歳)は9時半おやつ10時45分昼食、14時半おやつ

歯茎でしっかり噛むことができ、噛むことも上手になります。つい大人と同じものを与えがちですがまだまだ薄味でやわらかめにし、様子を見て幼児食へと移行していきます。(形状もすこしずつ大きくなっていきます)



めばえ組(0歳の3回食)は園では2回、10時半と14時半に離乳食

硬さは歯ぐきでつぶせる硬さ(バナナ位)です。
10時半は献立表に準じてます。
14時半は2回食おじや風に準じてます。



めばえ組(0歳の3回食)は9時半おやつ園では1回、10時半に離乳食14時45分おやつ

硬さはバナナ位の硬さのかたまりをかみつげる位です。3回食になり必要な栄養素の半分以上は離乳食から摂ります。やわらかめで、形状も小さくしています。

おやつについて

午前中のおやつは、卵、乳などを使用しない
国産うるち米、植物油、三温糖等原料のおかしを提供させていただいています。

午後はさつま芋を使ったもの、寒天で作った芋ようかんや、ゼリー風、玄米を軟らかくしたおはぎ風などの手作りおやつ、果物を提供させていただきます。

こどもの日

5月5日の端午の節句は、男の子の健やかな成長を願う行事で、鎧(よろい)や兜(かぶと)を飾り、庭先にこいのぼりを立てて祝います。柏餅やちまきを食べる習慣があり、それぞれに意味があります。

柏餅 → 柏の葉は新しい葉が生えてくるまで古い葉が落ちないことから



『子孫繁栄』を願って食べられます。

ちまき → 中国の故事から『魔除け』の力があるとされ、子どもが無事に育つよう願って食べられます。



 こいのぼりのいわれ 

急な流れや大きな滝も跳ね上がり、勢いよく泳ぐこいの姿と重ね合わせ、たくましく元気に育てとの願いがこめられています。

しょうぶ湯
菖蒲湯のいわれ



邪気や災難除けの薬草です。「菖蒲」と「尚武」で「武」を尊び「勝負」にかけており、立身出世の願いが込められています。